

経済学部 2020年度前期 授業時間割表【Q1】

※裏面に記載している履修上の注意点を確認した上で、履修登録してください。

Table with columns for semester (1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th), course name, instructor, and classroom. It lists various economics courses such as '初級経済学', '中級マクロ経済学', and '国際貿易論' across different semesters.

## 履修上の注意点

## 【一般事項】

- ・教室欄のBFMLMは鶴甲第1キャンパス、Iは六甲台本館(経済・経営学部)、IIは法学部学舎、IIIは第三学舎、IVは第四学舎、Vは国際協力研究科学舎、VIはアカデミア館、VIIはフロンティア館、三木は三木記念館を示します。NTT DATA IT Room は第三学舎2階です。
- ・履修登録後、登録内容と出席している授業が合っているか必ず確認してください。
- ・**履修登録期間にうりぼーネットでエラーが表示される場合は、履修条件等をよく確認した上で自学部の教務係に履修の確認、修正を行ってください。**
- ・**3年次編入学生は編入生用の科目コードがある場合、編入生用のコードで履修登録して下さい。**

## 【全学共通授業科目】

- ・「健康・スポーツ科学実習基礎1」の初回講義は、写真(1枚:縦4cm×横3cm)を必ず持参し、鶴甲第1キャンパス第2体育館に集合してください。
- ・1年生(令和2年度入学生)の基礎教養科目・総合教養科目の履修は、第2クォーターからです。(5月中旬の抽選登録が必要となります。)

## 【経済学部開講科目について】

- ・既修得科目は受講できません。(同等の科目も含む。新旧科目対照表を確認すること。)
- ・環境経済論を修得済の場合、Environmental Economicsは履修できません。(その逆も同じ。)
- ・経済学部1・2年生のI群科目、3年生以上「研究指導」、4年生の「外書演習」は、教務係で履修登録します。(ただし、再履修の場合は各自うりぼーネットより履修登録してください。)
- ・中級ミクロ経済学Ⅱ及び中級マクロ経済学Ⅱを再履修する場合、中級ミクロ経済学Ⅱ又は中級マクロ経済学Ⅱ(再履修)及び中級マクロ経済学Ⅱ又は中級マクロ経済学Ⅱ(再履修)をそれぞれ受講してください。
- ・[S]は Semester 開講です。
- ・★印は、履修人数の制限があります。履修希望者は「令和2年度前期経済学部専門科目の履修制限について」、「社会科学系3学部学生の相互履修促進プログラム(エッセンシャル科目)の履修について」「ミクロデータ分析Ⅰの履修について」、「Intermediate Microeconomics/Intermediate Macroeconomicsの履修について」、「アカウントティング講座・経営戦略シミュレーションの履修登録について」の掲示を確認の上、うりぼーネットで履修希望を申請(抽選登録)してください。(科目によっては窓口受付のものもあります。)
- ・☆印は法経連携専門教育プログラム科目です。「法経総合概論」は、H25年度までに「法経総合概論Ⅰ」「法経総合概論Ⅱ」の両方に合格した者は履修できません。
- ・◎印はIFEK科目です。プログラム生のみ履修可能です。「IFEK特別演習」は、教務係で履修登録します。
- ・■印は、IFEK生・KUPES生のみ履修可能な上級科目です。
- ・○印は、EUエキスパート人材養成プログラム科目です。Aspects of EU Economies(Lecture)A・Bの履修を希望するEUエキスパートプログラムの法学部生・国際人間科学部生は、履修登録期間に経済学部教務係設置の名簿に記入してください。
- ・EUエキスパート人材養成プログラムの他学部生及び法経連携専門教育プログラム生の他学部生で、経済学部専門科目を履修する場合は、履修登録期間に経済学部教務係設置の名簿に記入してください。
- ・◆印は、英語力強化科目です。学部2年生～大学院生が履修でき単位認定されますが、卒業要件には含まれません。
- ・△印は、高度教養科目です。
- ・上級科目(Advanced科目含む)は、中級ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ(経済原論Ⅰ)、中級マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ(経済原論Ⅱ)、経済史、統計学を修得済み、かつ履修前提科目を修得済みの経済学部生が履修可能です。(アドバンスプログラム生は、履修可能です。)
- ・「日本史及び西洋史(教職科目)」を履修できるのは、14年度以前生の教員免許状(中学・社会)取得希望者のみです。
- ・時間割発表後の新規開講科目がある場合は、掲示板で知らせますので各自で確認して下さい。

**全学共通授業科目の履修については、国際教養教育院のHP・掲示板(鶴甲第1キャンパスK棟事務室前)で確認してください。**

・「全学共通授業科目の履修について」を熟読してください。

**高度教養科目の履修については、うりぼーポータル「高度教養科目」ページで確認してください。**

・[http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/blue11/index\\_kodokyoyou.html](http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/blue11/index_kodokyoyou.html)

**他学部授業科目の履修については、該当学部の履修上の注意事項をよく確認して履修登録をして下さい。**

・開講学部のシラバス・掲示等で履修登録条件・登録方法、履修可能な専門科目で経済学部の卒業要件に含まれるかどうかを必ず確認して下さい。

**クォーター制に伴う科目名新旧対照表(15年度以前生対象)** 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

初級経済学(2)―経済学(2)	経済学Ⅰ(1)・経済学Ⅱ(1)―経済学(2)
財政学(2)―財政学総論(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(2)・中級ミクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅰ(4)
公共経済学(1)―公共経済論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(2)・中級マクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅱ(4)
計量分析演習(2)―情報処理(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅰ
国際経済学(2)―国際経済基礎論(2)	中級ミクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅱ
経済体制論(2)―経済システム論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅰ
開発経済学(2)―経済開発論(2)	中級マクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅱ
中近世日本経済史(2)―中・近世日本経済史(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級ミクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅰ(2)
中近世西洋経済史(2)―中・近世西洋経済史(2)	中級マクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級マクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅱ(2)
近現代日本経済史(2)―近・現代日本経済史(2)	上級ミクロ経済学ⅠA(2)・上級ミクロ経済学ⅠB(2)―ミクロ経済学(4)
近現代西洋経済史(2)―近・現代西洋経済史(2)	上級マクロ経済学ⅠA(2)・上級マクロ経済学ⅠB(2)―マクロ経済学(4)

**科目名変更に伴う科目名新旧対照表(18年度以前生対象)** 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

上級計量経済学A(2)―上級統計推理論(2)	上級計量経済学B(2)―上級計量経済学(2)
------------------------	------------------------

**科目名変更に伴う科目名新旧対照表(19年度以前生対象)** 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

グローバル環境におけるリーダーシップ～総合商社の観点から～(2)―グローバル環境における総合商社(ビジネス体験型ワークショップ)(2)	
---	--

経済学部 2020年度前期 授業時間割表【Q2】

※裏面に記載している履修上の注意点を確認した上で、履修登録してください。

Table with columns for 1st, 2nd, 3rd, 4th, and 5th periods (times) and rows for subjects, lecturers, and classrooms. Includes subjects like '1年: 健スポ実習基礎[S]', '1年: 外国語第I', '中級マクロ経済学II', etc.

＜第2クォーター期間中の集中講義等＞ ※履修登録方法等については、掲示を確認すること。

①社会コミュニケーション入門 (2E346) 担当:小島 日程:8月31日～9月2日(各日1～5限) 教室:VI404 ※履修者は選考があります。掲示を確認。

②ESD演習II(環境経済学II)(2E344) △ESD演習II(環境経済学II)(高度教養科目)(2E345) 担当:小島 他 日程:8月19日～21日 教室:VI404 ※履修者は選考があります。掲示を確認。

③法経連携国際ワークショップ (2E343) 担当:柳川・山岡・水野 ※詳細はプログラム授業中に担当教員より説明

④Advanced Theory and methods of time series analysis (2E332) 担当:Sakarya 教室:未定 日程:6月15日～26日

⑤Advanced Time Series Analysis for Economic and Financial Data (2E333) 担当:Okimoto 日程:6月29日,7月1,3,6,8,10日

⑥Advanced Monetary Policy and Financial Markets (2E337) 担当:Sehabert 教室:未定 日程:9月24日～30日

⑦Advanced Sustainable Economics (2E357) 担当:Verbeke 教室:未定 日程:7月13日～22日

## 履修上の注意点

## 【一般事項】

- ・教室欄のBFLMは鶴甲第1キャンパス、Iは六甲台本館(経済・経営学部)、IIは法学部学舎、IIIは第三学舎、IVは第四学舎、Vは国際協力研究科学舎、VIはアカデミア館、VIIはフロンティア館、三木は三木記念館を示します。NTTDATA IT Room は第三学舎2階です。
- ・履修登録後、登録内容と出席している授業が合っているか必ず確認してください。
- ・履修登録期間にうりぼーネットでエラーが表示される場合は、履修条件等をよく確認した上で自学部の教務係に履修の確認、修正を行ってください。
- ・3年次編入学生は編入生用の科目コードがある場合、編入生用のコードで履修登録して下さい。

## 【全学共通授業科目】

- ・「健康・スポーツ科学実習基礎1」の初回講義は、写真(1枚:縦4cm×横3cm)を必ず持参し、鶴甲第1キャンパス第2体育館に集合してください。
- ・1年生(令和2年度入学生)の基礎教養科目・総合教養科目の履修は、第2クォーターからです。(5月中旬の抽選登録が必要となります。)

## 【経済学部開講科目について】

- ・既修得科目は受講できません。(同等の科目も含む。新旧科目対照表を確認すること。)
- ・環境経済論を修得済の場合、Environmental Economicsは履修できません。(その逆も同じ。)
- ・経済学部1・2年生のI群科目、3年生以上「研究指導」、4年生の「外書演習」は、教務係で履修登録します。(ただし、再履修の場合は各自うりぼーネットより履修登録してください。)
- ・中級ミクロ経済学Ⅱ及び中級マクロ経済学ⅠⅡを再履修する場合、中級ミクロ経済学ⅠⅡ又は中級ミクロ経済学ⅠⅡ(再履修)及び中級マクロ経済学ⅠⅡ又は中級マクロ経済学ⅠⅡ(再履修)をそれぞれ受講してください。
- ・[S]はセメスター開講です。
- ・★印は、履修人数の制限があります。履修希望者は「令和2年度前期経済学部専門科目の履修制限について」、「社会科学系3学部学生の相互履修促進プログラム(エッセンシャル科目)の履修について」「ミクロデータ分析Ⅰの履修について」、「Intermediate Microeconomics/Intermediate Macroeconomicsの履修について」、「アカウントング講座・経営戦略シミュレーションの履修登録について」の掲示を確認の上、うりぼーネットで履修希望を申請(抽選登録)してください。(科目によっては窓口受付のものもあります。)抽選の結果、決定された授業科目は削除できません。
- ・☆印は法経連携専門教育プログラム科目です。「法経総合概論」は、H25年度までに「法経総合概論Ⅰ」「法経総合概論Ⅱ」の両方に合格した者は履修できません。)
- ・◎印はIFEK科目です。プログラム生のみ履修可能です。「IFEK特別演習」は、教務係で履修登録します。)
- ・■印は、IFEK生・KUPES生のみ履修可能な上級科目です。
- ・○印は、EUエキスパート人材養成プログラム科目です。Aspects of EU Economies(Lecture)A・Bの履修を希望するEUエキスパートプログラムの法学部生・国際人間科学部生は、履修登録期間に経済学部教務係設置の名簿に記入してください。
- ・EUエキスパート人材養成プログラムの他学部生及び法経連携専門教育プログラム生の他学部生で、経済学部専門科目を履修する場合は、履修登録期間に経済学部教務係設置の名簿に記入してください。
- ・◆印は、英語力強化科目です。学部2年生～大学院生が履修でき単位認定されますが、卒業要件には含まれません。
- ・△印は、高度教養科目です。
- ・上級科目(Advanced科目含む)は、中級ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ(経済原論Ⅰ)、中級マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ(経済原論Ⅱ)、経済史、統計学を修得済み、かつ履修前提科目を修得済みの経済学部生が履修可能です。(アドバンスプログラム生は、履修可能です。)
- ・「日本史及び西洋史(教職科目)」を履修できるのは、14年度以前生の教員免許状(中学・社会)取得希望者のみです。
- ・時間割発表後の新規開講科目がある場合は、掲示板で知らせますので各自で確認して下さい。

**全学共通授業科目の履修については、国際教養教育院のHP・掲示板(鶴甲第1キャンパスK棟事務室前)で確認してください。**

・「全学共通授業科目の履修について」を熟読してください。

**高度教養科目の履修については、うりぼーポータル「高度教養科目」ページで確認してください。**

・[http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/blue11/index\\_kodokyouyou.html](http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/blue11/index_kodokyouyou.html)

**他学部授業科目の履修については、該当学部の履修上の注意事項をよく確認して履修登録をして下さい。**

・開講学部のシラバス・掲示等で履修登録条件・登録方法、履修可能な専門科目で経済学部の卒業要件に含まれるかどうかを必ず確認して下さい。

## クォーター制に伴う科目新旧対照表(15年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

初級経済学(2)―経済学(2)	経済数学Ⅰ(1)・経済数学Ⅱ(1)―経済数学(2)
財政学(2)―財政学総論(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(2)・中級ミクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅰ(4)
公共経済学(1)―公共経済論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(2)・中級マクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅱ(4)
計量分析演習(2)―情報処理(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅰ
国際経済学(2)―国際経済基礎論(2)	中級ミクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅱ
経済体制論(2)―経済システム論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅰ
開発経済学(2)―経済開発論(2)	中級マクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅱ
中近世日本経済史(2)―中・近世日本経済史(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級ミクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅰ(2)
中近世西洋経済史(2)―中・近世西洋経済史(2)	中級マクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級マクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅱ(2)
近現代日本経済史(2)―近・現代日本経済史(2)	上級ミクロ経済学ⅠA(2)・上級ミクロ経済学ⅠB(2)―ミクロ経済学(4)
近現代西洋経済史(2)―近・現代西洋経済史(2)	上級マクロ経済学ⅠA(2)・上級マクロ経済学ⅠB(2)―マクロ経済学(4)

## 科目名変更に伴う科目新旧対照表(18年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

上級計量経済学A(2)―上級統計推理論(2)	上級計量経済学B(2)―上級計量経済学(2)
------------------------	------------------------

## 科目名変更に伴う科目新旧対照表(19年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

グローバル環境におけるリーダーシップ～総合商社の観点から～(2)	グローバル環境における総合商社(ビジネス体験型ワークショップ)(2)
----------------------------------	------------------------------------